

DAIDO CAMPUS

新入生歓迎&2005年度ダイジェスト号

大同工大キャンパス

No.55 2006.3



次をつくる人をつくる

大同工業大学



ようこそDITへ



新入生へ“贈る言葉” 学長からのメッセージ

ベンチャーの元祖桃助さんと大同工業大学 学長 澤岡 昭



新入生の諸君!大同工業大学は君たちの入学を心から歓迎します。

この機会に大同工業大学の生みの親、福沢桃助を紹介しましょう。皆さんはこの文章に驚きを感じるはずです。新入生だけでなく在校生も職員も是非読んでください。

私は1938年12月に生まれました。大同工業大学の前身である大同工業学校は1939年1月に生まれました。わずか数日の違いです。そして、大学の生みの親である福沢桃介さんが70歳で亡くなったのが1937年2月です。

この数字を見ていると桃助さんが他人のような気がしないのです。桃助さんのことを調べれば、調べるほど彼の人生に憧れます。今67歳の私は67歳当時の桃助さんに会って話をすることができるなら、こんな話をするだろうと何度も想像してみました。いつも考えているばかりの私を「いつまでも何をもたもたしているのだ」と叱ることでしょう。桃助さんは決心したことは迷うことなく素早く実行する人でした。

福沢桃助は、“ふくざわももすけ”でなく“ふくざわとうすけ”と読みます。彼は20歳の時、福沢諭吉の婿養子になりました。諭吉さんは日本に民主主義の考えを紹介し、慶応義塾大学を創立した大思想家です。諭吉さんに男の子供がなかったため桃介さんを養子にしたと思いこんでいましたが間違っていました。諭吉さんには息子が4人もいたのです。

諭吉さんは養子として次女と結婚するならば外国に留学させる条件を出したので、桃助さんは婿養子になったと書いた本があります。しかし、真相は不明です。慶応義塾の運動会でライオンの絵を描いたシャツ姿で走る18歳の桃助を見た諭吉さんの奥さんと次女が惚れ込んだことが婿になるきっかけでした。彼は19歳で結婚し、渡米しました。帰国後福澤家から分家して独立しました。

桃助さんは28歳の時、肺結核になり長期療養しながら株に投資して大もうけをしました。諭吉さんはそんな彼が嫌いであつたと書いた本があります。当時株で儲けるのは卑しいことだと思う人が大部分でした。汗を流さないで儲けることを諭吉さんは嫌ったというのは本当かも知れません。

後に桃助さんは電力王と呼ばれるようになりました。沢山の事業の中で困難を極めたのは木曾川にダムを築いて発電所をつくる工事でした。彼はのちに関西電力になった大同電力の社長として活躍しました。現在のベンチャービジネスの元祖のような人です。

彼は技術教育の重要性を見抜いていました。桃助さんが亡くなった2年後に彼の意志を継いだ大同製鋼社長の下出義男が大同工業学校をつくりました。もちろん、下出さん一人の力で学校はできません。多くの同士が力を合わせた結果であると思います。

太平洋戦争の後、戦後復興の中で中部産業界の27社から基金を頂き、1964年に大同工業大学が誕生しました。本学は常に時代を先取りした風雲児福沢桃助の意志を継いだ下出義男によって設立された大学です。

最近、徐々に景気が回復しつつあります。いま愛知県は日本でもっとも元気な県と言われています。これからしばらくはこのよううれしい状態が続くことでしょう。しかし、好景気は長くは続くものではありません。それは歴史をみると良く分かります。入学した君たちが卒業する4年後には大不況がやってくるかも知れません。

どのような時がきても、強くたくましく生きて行ける修行の場が大同工業大学です。本学は理工系にこだわることなく、真に社会が必要とする人材を育てることができるよう常に変化を求めて、いつも魅力的な大学でありたいと願い、そのようになることに最大の努力をしています。

最後にすこしいろいろはなしを紹介します。桃助さんは川上貞奴（さだやっこ）さんという日本最初の女優と名古屋で同棲していました。彼女は明治の自由民権運動の旗手川上音次郎の妻でした。音次郎さんが亡くなった後、桃助さんと多くの事業を興した有能な女性です。桃助さんと一緒に住んだ家の庭にあった楠（くすのき）が本学の本館完成記念に玄関前に移植されました。昨年は雨が少なく暑い日が続き、この楠は元気がなく心配でしたが、春になって元気をとりもどしたようです。是非見てください。

2005年度の学長 ダイジェスト

「名古屋元気人」の一人として取り上げられた澤岡学長。



『はじけるNAGOYA流』
日本経済新聞社 (2005年2月発行)

スペースシャトル再飛行の報道番組に多数出演 (7月～8月)



シャトルの専門家として、生放送・録画を含めて24回テレビ番組に出演。TBS「みのもんたの朝ズバッ!」(7月14日放送)

「日本宇宙少年団 愛・地球博分団」結成式で特別講演 (7月17日)



『愛・地球博』瀬戸会場で宇宙について講演。東海地区の団員ら400人が出席した。

アメリカで活躍する日本人俳優、学長を訪問 (2006年3月)



映画「SAYURI」などにも出演している俳優、東本光司氏 (在口サンゼルス) が日本での活動をPRするため学長を訪問。

AAオープン講座で「宇宙開発からみた日本の実力ー君たちの時代に宇宙旅行はあり得るか」を講演 (4月18日)

1年次生のほか学外の方も対象として開催されたAAオープン講座。この講演には、東海ラジオの小島一宏アナウンサーも参加!



ポーランドの研究所から国際貢献賞を受賞 (8月)



ポーランド科学アカデミー物理化学研究所の50周年記念式典において国際貢献賞を受賞。同研究所の発展に貢献した外国人としてアメリカ、スイス、日本の研究者から各国1名が選ばれた。

向井千秋さんとフォーラムで対談 (2006年3月16日)



学長が代表を務める「宇宙材料フォーラム」と宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 主催による『宇宙ものづくりフォーラム』で、向井さんと学長が対談。中日新聞でも取り上げられた。

工 学 部

学科長・専攻主任からのメッセージ



機械工学科 学科長 高藤新三郎（機械工学専攻主任）

機械工学科に入学のみなさん入学おめでとうございます。

みなさんはどのような心構えで入学されたでしょうか。高校までの生活と違うところは4年間の過ごし方は自分自身で決めることができるということです。入学当初は勝手が分からずどのように計画を立て過ごしたらよいか困るでしょう。幸いなことに本学では指導教員制が導入されており、学生の相談には個々の教員が対応するシステムをとっています。困ったことがあったら何でも相談してみてください。

さて、機械工学科では機械工学専攻、先端機械工学専攻とも基礎となる重要な教科目については、その内容を身に付け応用科目に繋げてもらいたいこと、また社会で活躍するため必要との観点から力学系と設計学は必須科目にしています。不得手の科目だからといって避けることはできません。そのためには毎日の授業後復習することが極めて大切です。特に、半期に取得できる単位数が決まっているキャップ制の下では、不合格とならないために是非必要な生活習慣です。

学生生活を有意義に過ごすため、課外活動として5月に大学祭、10月に体育大会、11月にレガッタ大会などが行事として組まれています。積極的に参加して大いにエンジョイしてください。



機械工学科 先端機械工学専攻 専攻主任 松浦章裕

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。機械工学科先端機械工学専攻は、本年度、新たに設置された新専攻です。機械工学を基本とし、燃料電池に代表される「新エネルギー」、高齢化社会に伴う医療・福祉関連技術や人工骨などの開発などの「生体工学」、技術革新を推進するための「シミュレーション」をその教育・研究の目標に掲げています。

これまで機械工学科が行ってきた実践的な工学教育は、社会から高い評価を受け、卒業生は実業界で広範に活躍してきています。この機械工学の実績の上に、時代を先取りする先端技術分野の講義を加え、変動する社会の中での多様な要請にも応えることができるようなひとづくりを行います。このような目標を達成するために、充実した基礎科目に加え、創意工夫をこらした個性的なカリキュラムが編成され、ものづくりを通して実社会に役立つ人材の育成のために、魅力ある充実した教育を行います。

これらの大学教育は、講義を受けるといった受動的な形態から、実験、実習、製図などの能動的科目のみならず、すべての科目に対して、積極的に参加し、実践する姿勢が求められます。本専攻の教員は新入生諸君と共に学び、研究を行い、遊びたいと思います。



ロボティクス学科 学科長 西堀賢司

ロボティクス学科の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは東海地区初の「ロボティクス学科」の第一期生です。皆さんの入学にあわせて6階建ての新棟（S棟）も立派に完成しました。この通称ロボティクス棟の特徴の1つは、1階にロボット工房があることです。これは各種のロボットコンテストに参加するための作品の製作と練習の場所を大学が提供し援助することを目的として、ロボティクス学科設立の構想段階から生まれたものです。

ロボットコンテストは優れた創造性教育として認められ、各地で盛んに開催されています。本学でもロボティクス学科開設記念行事として2足歩行ロボットの競技会「ロボット・バトルin大同工業大学」を来る4月15日（土）に開催します。テレビでおなじみのRoboOne形式の競技会で、同じ2足歩行ロボットでも姿、形はそれぞれ個性的です。授業では1年次のロボティクス入門で実際に2足歩行ロボットを動かします。このためS棟4階のロボット実習室では新たに55台のロボットを用意しました。

ロボットはメカトロニクス技術の集大成で、日本の得意とする分野の一つです。失敗を恐れず、挑戦する姿勢を通して技術者としての腕を磨いて欲しいと願っています。



電気電子工学科 学科長 山田忠比古

電気電子工学科新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。いろいろなガイダンスや受講登録など、高校までの環境と全く違う大学生活に戸惑っている人も多いと思います。大学生活でもっとも大切なことはよき友人を得ることです。大学時代は、さなぎが蝶に変身するように、子供から大人に変身する大切な時期です。よい友人に出会い、大いに議論し、将来を語り合い、知的にも精神的にも大いに成長していただきたいと思います。

大学卒業後はさらに大学院で勉強を続けようと考えている人も居ると思いますが、ほとんどの人は系統的に勉強をする最後のチャンスになると思います。これから「電気電子工学」という専門的な学問を勉強することになるわけですが、この分

野の技術者は家庭電気製品や自動車など、広範な産業分野で必要とされています。みなさんは電気電子技術者になろうと決意してこの学科に入学したわけですから、プロの技術者になると言う心構えで日々の講義に臨んでください。そのためには何よりも「キャリアアップ」が大切、私たち教員は皆さんのやる気をサポートします。

幸いなことに長く厳しかった不況も改善の兆しが見えはじめ、特に愛知県では有効求人率が全国1位になりました。本学は「中部産業界に優秀な技術者を送り出す」ために設立されました。今、多くの先輩方が中部産業界を支えるためにがんばっています。皆さんもこの一員として広く日本の産業を支える人材になるように期待しています。



建築学科 学科長 山本俊彦（建築専攻主任）（福祉環境専攻主任）

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

建築は住宅から大きなビルまで、人の生活する空間を創造する仕事です。美術館、劇場、超高層ビル、ドーム球場、空港など身近に目にする建築物はたくさんあります。また、五重塔に代表されるように伝統的な日本建築は、人々に大きな感動を与えます。このような建築の仕事に、皆さんは大きな魅力と期待を感じているものと思います。しかし、建築の分野においても昨今の世界的な地球環境の保全や、廃棄物の削減について無関係ではありません。また、地震に対する建築物の安全性に対する不安の解消に努める必要があります。このように、建築に携わる技術者は、大きな社会的な使命を担っています。これから建築を学ぶに当たって第一に心がける必要があります。

さて、実際の建築の仕事には、①地域の計画をする、②建物の設計をする（デザイン・構造・設備）、③建物を作る（構造・仕上・設備）などがあり、それぞれ建築を担う重要な仕事です。これから建築を学びつつ、将来自分の向かう方向を考えてください。



都市環境デザイン学科 学科長 堀内将人

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは大同工業大学に対してどんなイメージを持っていますか？昨年度卒業した私の研究室の学生達に、大同工業大学に入って良かったこと、期待はずれだった・良くなかったことを卒業前に書いてもらいました。ちょっと紹介してみましょう。

【良かったこと】

- 就職がしやすかった:本学の特長として就職率の高さが挙げられますが、学生の実感もそうなんですね。彼はどこに就職したかな～？
- 大学生活を楽しみ、大学を楽しめた:大学を楽しんだというのはどういうことなのでしょう？授業が面白かったんでしょうか？私の話は、学生達にはあまり受けなかったけれどなあ・・・
- 図書館で勉強できる:真面目ですね。こういう学生ばかりだったら、私も授業がしやすい！
- 友人が増えた:大学は友達をつくる場として最高だと思います。私が今も交流している友人はほとんどが大学時代の友人です。中高生の時は友達が少なかっただけかも？
- 教員免許が取得できた:本学は数学の高校一種免許も取得できます！これって、どこの理工系大学でも取得できるわけじゃないんですよ。あなたもチャレンジしたら？
- 様々な人間に出会ったこと:う～ん、確かに変わった人、多いです。学生も先生も！
- 女子が少ないので、先生方にすぐに顔と名前を覚えてもらえること:女子学生は少ないです。女性の皆さん、目立ちますよー！
- 教員と学生の距離が近く感じられ、勉強しやすかった:これはとてもうれしい感想でした!!私自身も、このことが本学の最も大きな長所だと思っています。私たち教員の多くは、3年生以上の学科の学生達の顔はほとんどと把握しています!気軽に教員の部屋のドアをノックしてください。必ず道は開けます!!

【期待はずれだったこと、良くなかったこと】

- 自由な講義選択ができなかった。1～3年次、ほとんどの講義が指定されていて、自分で選択できるものがあまりなかった:それだけ必要な科目を厳選しているということなんです・・・。指定した科目をしっかり勉強すれば、実力がつき、良い就職先が決まりますから!!
- 高い学費の割りに設備が悪くなかった:これはどこを指しているのかなあ?皆さんも探してみてください。
- トイレに便座シート、ゴミ箱、手の乾燥機を取り付けてほしい:“設備が悪くない”の具体例ですね。
- 学食のメニューをもう少し増やしてほしい:これ、大事です!皆さんの声で学食メニューを増やさせましょう!私も協力します!!
- 大学に来なくても、休講等の情報がわかるようにしてほしい:最近、大学ホームページや携帯メールなどに休講等の情報が流れる大学が増えています。まだできていないの?って感じですね。もう少しの辛抱かな?→責任者の方へ

以上、学生から見た本学の一面を紹介しました。本学は総合大学でも、大規模大学でもありません。そのことが逆に大きなメリットになるよう、私達教員は学生の皆さんと接しています。職員の方達もとても親切ですよ。勉強に就職に、皆さんからも教職員にどんどん近づいていってください。必ず道は開けます!

情報学部

学科長・専攻主任からのメッセージ



情報学科 学科長 国立勉（コンピュータサイエンス専攻主任）（情報ネットワーク専攻主任）

入学おめでとう。みなさんは今どんな気持ちですか？

- 大学生になったので、勉強も遊びも精一杯やろうと思っている人 〈問題なし〉
- 大学生になったので、思いっきり遊びたいと思っている人 〈ちょっと問題〉
- 大学生になっても、別に変わることもないよという人 〈かなり問題〉
- 希望がかなわなかったで、やる気があまりない人 〈かなり問題〉

様々な人がいることでしょう。問題な人は少し考え直しましょう。歌の「川の流れるように」、時は連続して過ぎていきますが、人間は節目節目で気持ちを切り替えて生きています。これは大切なことです。希望がかなわなかったからといって、なげやりになっていては無駄な4年間を過ごすことになります。これからの人生は学歴だけで決まるものではありません。頑張ればいくらでも道は開けます。大学4年間は長いようで短いものです。漫然と過ごすことなく積極的にチャレンジして下さい。机に向かう狭い意味での勉強だけでなく、色んな勉強をして人格を磨いて社会に役立つ人になって下さい。

情報学科ができて4年たち、今年の3月に初めての卒業生を送り出しました。皆さんの先輩が様々な職場で活躍し始めます。その後に続いて下さい。



情報学科 メディアデザイン専攻 専攻主任 山内五郎

皆さんの大同工業大学への入学を心から歓迎します。これからの4年間の学園生活は、皆さんの一生にとって大変重要な意味を持っています。毎日の授業に全力集中し、将来の生活の糧となる知識やスキルを身につけることは言うまでもありません。クラブ活動、読書、友人との語らい、様々な体験を通じて、世界的規模の社会変化に対応できる自らの羅針盤を構築しましょう。変化の激しい現代では、自ら考え自ら決定することが従来にも増して重要となっています。さらに音楽鑑賞、美術鑑賞、大自然の観照などを通じて、人間が本来持っている高貴な魂に目覚め、より高く、より美しく、より魅力的な世界を追求してください。人間の成長にはあるきっかけが必要です。魂が燃え上がるためには、点火のための火花が必要です。この火花に相当するものを4年間の学園生活で得てほしいのです。ある体験をきっかけに若者が、これまで隠されていた自らの能力に目覚め、良い意味で別人へと変貌することが珍しくありません。皆さんもぜひその一人となってください。

教養部

教養部長からのメッセージ



教養部長 瀬川重男

ご入学おめでとうございます。これから4年間の大学生活が始まります。

平均寿命を80年として考えると、これからの4年間は人生のわずか1/20にしか過ぎません。しかし、時間的には短いですが、この時期は、社会へ巣立つ直前の人生の分岐点となる重要な時期に当たります。さらに、20歳前後は、体力および知力（思考力・記憶力）の双方とも一生の中でもっとも活発な時期であり、努力すればいろいろな能力を大きく伸ばすことの出来る時期でもあります。このように、この4年間はその後的人生を大きく左右する重要な4年間であり、単なる1/20ではありません。

21世紀に入り5年が過ぎましたが、科学技術の進歩・社会の変化は以前にも増して早くなって来ています。その結果、最新の科学技術や知識が、あっという間に時代遅れになってしまうことがよく当たり前になっています。したがって、これからの時代の学生には、どんな局面においても新しいことを自ら学んでいく力が求められることになります。その力を付けるために何をすべきかは人それぞれですが、ごく基本的なことで皆さんに意識して戴きたいことがあります。高校までは教えられるがままに勉強してきたと思いますが、大学では、教えてもらうというのではなく、自ら学びとるという気概を持って授業に臨んで下さい。少なくともそうしなければ、自ら学ぶ力が付くことはありません。また、勉強はもちろんですが何事においても、積極的に行動することも重要です。じっとしているだけでは何も進展しません。積極的に行動することで新しいことに遭遇し、次に何をすべきかを自分で考えることに繋がっていくからです。あとは、皆さんがいかに努力するかにかかっています。

私たち教養部の教員一同は、皆さんがこの4年間に有意義に過ごし能力的にも人間的にも大きく成長してくれることを期待しています。また、そのために、皆さんを厳しく指導しつつ暖かく助言していきたいと考えています。皆さんの4年後を楽しみにしています。

学生部長からのメッセージ



学生部長 服部文彦

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。イタリアル・ネサンス関連では有名すぎるほどの詩の一節があります。

「なんと麗しいことかな若さとは されどすぐに過ぎ去ってしまう

楽しもうとする者は今楽しめ 明日の日に確かなものとてなし」

15世紀の中頃、イタリアのフィレンツェを統治した富豪メディチ・ファミリー当主のロレンツォの作ですが、いつの世であれ青年期は何ものにも代えがたいようです。そしてこれが判るのは若さを失ってから、というのも人間一般に共通するようです。さて、あなたならどうする?4年間はすでに始まっています。

窓口からのメッセージ

アップルケアセンター

皆さんは「ゆとり教育」という言葉を知っていますか?「土曜日が休日になったことかな」そうですね、もう少し詳しく説明しましょう。文部科学大臣の権限に基づいて小学校から高校までの教育課程を定めた基準が「学習指導要領」であり、そうそう、教科書検定の基準とも言われていますね。その「学習指導要領」が平成10年度に“落ちこぼれ”を無くすために時間数の削減、大幅な選択制の導入などが組み込まれました。皆さんは、その新しい学習指導要領のもとで教育を受けた第1期生なのです。もし、大学の授業についていけない。解からない。ということは「新学習指導要領」が原因であり、能力が低いのでは有りません。そんな皆さんの学習を支援するところが「アップルケアセンター」です。



情報教育センター

ご入学おめでとうございます。情報教育センターの演習室や自習室には、ネットワークにつながったパソコンが636台も設置され、大同工大生なら誰でも使えます。皆さんがレポート作成などで「パソコンの使い方がわからないな」と思ったらB棟3階の情報教育センターへお越しください。自習室には相談コーナーも設けています。



図書館

ご入学おめでとうございます。図書館ではレポート作成に役立つ理工学系の図書を中心に、様々な資料を収集しています。専門的な資料だけでなく、話題になったベストセラー本や映像資料なども所蔵していますので、講義の空き時間などにぜひ図書館を利用してください。



売店からのメッセージ

カフェ&カレー

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。カフェ&カレーは、ゴビーホール1Fにある軽食コーナーです。カレーライスはもちろん、カツどんやから揚げ定食、サンドイッチなどのメニューを用意しています。お昼ごはんのほか、授業の空き時間などで気軽にこ来店ください。笑顔のすてきな女性店員たちが、皆さんをお待ちしています!



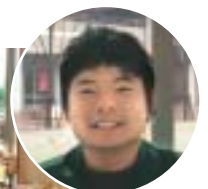
丸善大同工大売店

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。丸善売店はコンビニタイプの売店です。教科書・教材、ノート・ルーズリーフ等の文具、新学期用品や雑誌・文庫・専門書の書籍のほか、おにぎり・サンドイッチ・ペットボトル等の食品類を特別価格で扱い、入学から卒業までの学生生活を楽しくサポートする学内施設です。営業は、月～金曜日まで8:30～18:00です。お気軽にご利用ください。お待ちしております。



駒の屋

ご入学おめでとうございます。無限に広がる未来のためにご健康と、ご発展を心よりお祈り申し上げます。私も駒の屋では、味・素材・製法・価格すべてにこだわった名古屋NO.1?の手作りおにぎりを学生みなさんに提供しております。人気はからあげマヨ・ポテチーズなどで1度食べたらずみつきです。ぜひご賞味下さい。また学生みなさんの声を大事にしておりますので、「こんなおにぎりあったらいいな」などご意見ご感想はお気軽にお寄せ下さい!



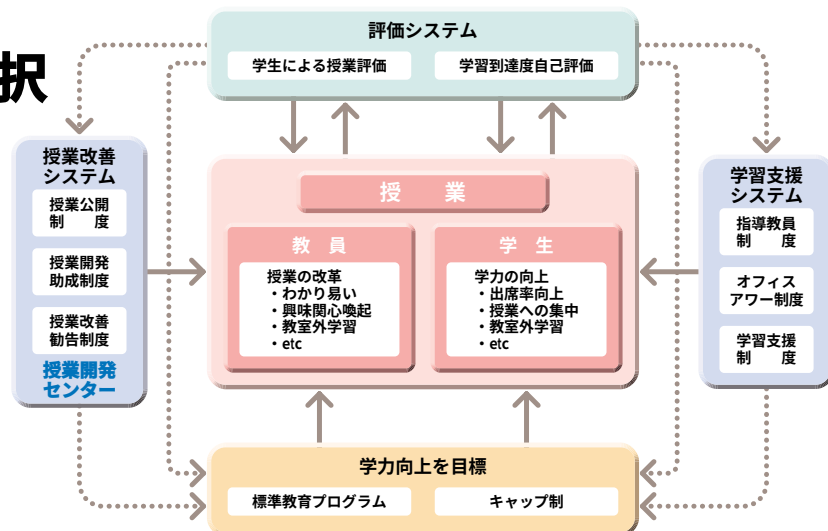


文部科学省 「特色GP」採択

文部科学省による平成17年度「特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）」に本学の教育プログラムが採択された。特色GPとは、特色ある優れた教育改善活動を支援するためのプログラム。全国の大学・短大から410件の申請がある中、採択されたのは47件。採択率11.5%という状況で、本学の申請内容が評価された。

なお、平成16年度には「現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代GP）」にも採択されており、GPダブル採択という快挙となった。

新教育システムの全体イメージ



平成17年度 特色ある大学教育支援プログラム

- 大 学 等 名／大同工業大学
- テ ー マ 名／主として教育方法の工夫改善に関するテーマ
- 取 組 名 称／全教員を対象にした公開研究授業の組織化
～授業改善のためのフィードバック・ループ形成の試み～
- 取組担当者名／曾我静男（授業開発センター長、教養部教授）

DIT『愛・地球博』に参加！

モノづくりランド シンフォニア

参加：西堀ロボティクス・ラボ

期間：3月25日（金）～4月24日（日）

場所：長久手会場（モリゾー・キッコロメッセ）

内容：サッカーロボットとサーカスロボット（空中ブランコ）の実演。



参加者にサーカスロボットの説明をする
高橋佑君（05MM）（左）

オレンジ色のボールを認知して自走するサッカーロボット「DIT-RC」



A棟にダブル採択の文字が

“愛・地球博”応援イベント『元気フェスタNAGOYA』

出展：工学部 建築学科学生（笠嶋泰教授）

期間：8月1日（月）～7日（日）

場所：ささしまサテライト会場 デ・ラ・ファンタジア

内容：建築学科の学生がデザインし、建築廃材の塩ビを再利用して製作したベンチを展示。

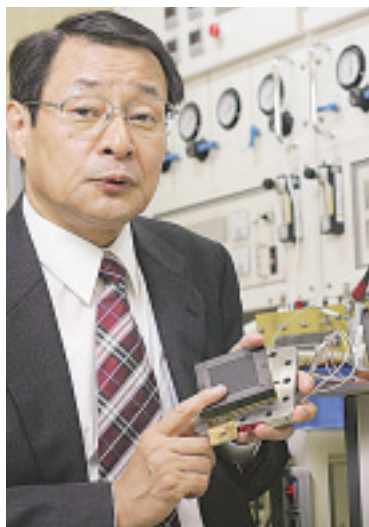


美和奈津子さん（02A）と
矢口太一君（02A）によるユニークな
デザインのリサイクルベンチ



月をイメージしたベンチ。
田畑雅行さん（01A）のデザイン。

2005年 大同工大で国家プロジェクトがスタート



工学部 機械工学科 堀美知郎教授、燃料電池開発でNEDOと契約

NEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構)の委託を受けて行う研究開発事業として、全国各ブロックを代表する研究機関のひとつに大同工大グループが選ばれた。研究費は年間5.5億円の予定。本グループは、堀美知郎教授をプロジェクトリーダーとし、立命館大学、三重大学、信州大学などの大学と複数の企業が参加。各機関の連携によって自動車用燃料電池実用化に向けた技術開発が進められる。

事業名：「NEDO固体高分子形燃料電池
実用化戦略的技術開発事業」

研究期間：平成17年度～平成21年度
(5年間)

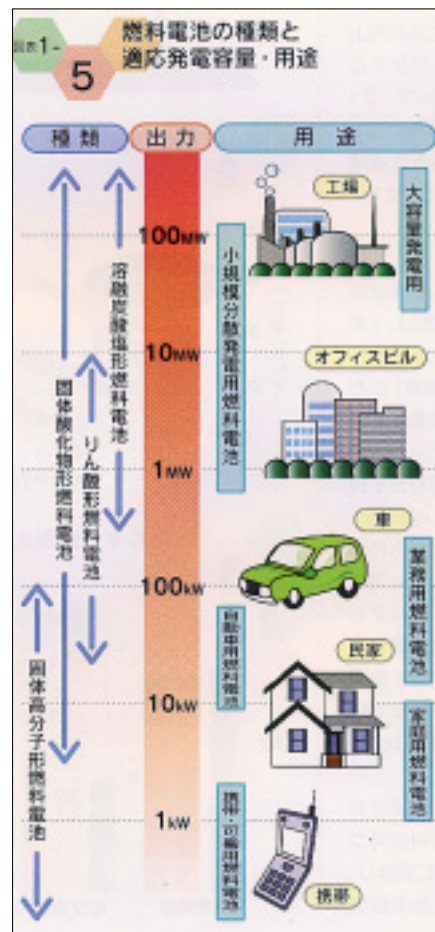
研究区分：「基礎的・共通的課題に関する
技術開発」



センター内に燃料電池評価装置がずらりと並ぶ



燃料電池研究センター外観



環境調和型の都市型風力発電システムの実用化 について(シンポジウム)

基調講演で風力発電の有効性について説明する佐藤教授

参加：工学部 電気電子工学科 佐藤義久教授、
同学科学生

期間：8月26日(金)

場所：長久手会場(EXPOホール)

内容：地球温暖化防止と環境保全のため、「都市型・
小型風力発電システム」の普及を提案。

■愛・地球博公式ウェブサイト・万博トピックスに掲載中!
<http://www.expo2005.or.jp/jp/E0/E1/0826.html>



電気電子工学科の学生達も大活躍

世界からくりコンテスト

参加：ロボット研究同好会 近藤弘憲君

期間：9月18日(日)

場所：長久手会場(EXPOホール)

内容：クラシカル部門に応募し、世界各国の応募
約500点の中から、最終審査に残る約20点
に選ばれた。



作品を説明する近藤弘憲君(03J)。
会場の司会者は、渡辺徹さんと久保純子さんだった。

第40回宴祭

DITの大学祭は宴祭(うたげさい)と呼ばれ、毎年5月末、他大学に先駆けて開催されている。2005年の宴祭は、記念すべき第40回。テーマは「侍〜斬り開け享楽時代〜」。熱い想いを込めて開催された!



●2006年 第41回宴祭

テーマ『花火 〜愛のドッカーン大作戦〜』

- ・5月25日(木) 前夜祭
- ・5月27日(土) 本祭
- ・5月28日(日) 本祭、後夜祭

このほか、4月1日からの「大同ドライブラリー」や「美流輝移(みるきい) 仮装行列」など、各種企画が目白押し!詳しくは、宴祭ホームページで!

■第41回宴祭ホームページ

<http://www.daido-it.ac.jp/utage/>

2005年アメリカ短期留学

第27回となったアメリカ短期留学。8月4日からの約1ヶ月、オレゴン大学での英語学習とホームステイやサンフランシスコ市内見学などが行われた。短期間ではあるが参加者にとって貴重な体験となったに違いない。

■アメリカ短期留学ホームページ <http://www.daido-it.ac.jp/~ametan/>



●2006年 アメリカ短期留学

実施期間	2006年8月7日(月)～9月3日(日)
募集人員	30名(参加者多数の場合、面接等を実施し参加者を決定)
受付期間	3月初旬～5月中旬

■お申し込み・お問い合わせは学生室まで



体育大会

10月10日「体育の日」と11日の2日間にわたり開催。天候不順のためサッカーは中止となったが、バドミントン、3on3、ソフトボール、バレーボール、卓球といった競技が実施された。400名近い学生たちが参加し、大いに盛り上がった。



●2006年 体育大会

10月9日(月)「体育の日」、10月10日(火)

レガッタ大会

11月6日、今回で42回目となったレガッタ大会が、庄内川ポートコースで開催された。途中から雨が降り出すというあいにくの天候となったが、卒業生を含む200名近い参加者で盛り上がった。



●2006年 レガッタ大会

11月5日(日)

写真提供:アルバム委員会

クラブ活動報告

DITでも多くのクラブが活動している。ここで2005年に活躍した主なクラブを紹介しよう。このほかにもいろいろなクラブがあるので、興味のあるクラブがあったらぜひ参加してほしい。クラブ活動に情熱をもって取り組めたなら、きっと充実した学生生活を送ることができるであろう。



亀井亘君 (03B)、シュートの瞬間

バレーボール部

- 東海学生秋季リーグ戦〈一部〉7位
- 第6回西日本大学バレーボール5学連男女対抗戦 東海選抜選出
03E 東 祐樹君



陸上競技部

- 第65回愛知県陸上競技選手権 東三河支部予選会
1500m 2位 03E 萩野秀磨君
- 第70回岐阜県陸上競技選手権大会
1000m 7位 04J 幅 光宏君
- 第32回東海学生秋季選手権大会
10000m 8位 02C 奥野 拓君
3000m SC 8位 03J 道家崇文君



漕艇部

- 第37回中部学生ボート選手権大会 ダブルスカル
準優勝 01E 石丸剛士君
02A 深谷 裕君
- 市民スポーツ祭 ダブルスカル
優勝(整調 02A 深谷 裕君
パウ 01E 石丸剛士君)



スキー部

- 第32回全国学生岩岳スキー大会
男子滑降 3位 04B 梶 彰克君
男子総合成績 17位



男子滑降 3位の梶君(中央)とその賞状、トロフィー

ハンドボール部

- 西日本学生ハンドボール選手権大会
ベスト8 全日本インカレ出場権獲得
- 愛知学生選手権
Aチーム：優勝 Cチーム：3位
- 東海学生秋季リーグ戦〈一部〉
ベスト7 02B 森山陽介君
- U-23日本代表強化指定選手
02B 久保宮大君 03J 雲井朋幸君



■詳細は、ハンドボール部のホームページを。
<http://dit-handball.hp.infoseek.co.jp>

自動車部

- 全中部学生ジムカーナ選手権大会
団体 4位/11団体
2位/21人 05MM 横山和彦君
- ジムカーナ東海シリーズ
総合優勝 05MM 近藤 豊君
- ジムカーナ東海シリーズ第8戦
S1クラス 2位/21台
04EM 渡辺信吾君



レーシングカート部

- SLレインボーカップシリーズRd.3 FP-3 3位/11台 02M 榊原康人君
- 鈴鹿選手権第3戦 KT100S-02OPEN 決勝3位 02M 榊原康人君
- 東海シリーズ第4戦 N2クラス 1位/14台 05MM 近藤豊君

吹奏楽団

吹奏楽団、愛知県青少年育成県民会議より表彰



報告を受けた学長と
吹奏楽団前団長 小林知子さん(02C)

ロボット研究同好会

- 第8回ROBO-ONE大会
近藤科学賞、
パンプレスト賞受賞
02J 青木康宏君
- 世界からくりコンテスト
最終審査進出
03J 近藤弘憲君



■詳細は、ロボット研究同好会のホームページを。
<http://www.daido-it.ac.jp/~robot-c>

軟式野球研究会

- 東海学生軟式野球
春季リーグ戦
ベストナイン選出
03C 高橋健太郎君



ロボカップサッカー

大阪世界大会で健闘

2005年7月に開催された「ロボカップ2005大阪世界大会」。本学のチームDIT-RCは、1次予選を突破、ベスト12という大健闘をみせた!



フォーミュラプロジェクト

全日本学生フォーミュラ大会で健闘

2005年9月、富士スピードウェイで開催された「第3回全日本学生フォーミュラ大会」。大同工業大学フォーミュラプロジェクトは、燃費部門4位、コスト部門6位。あと一步で入賞という好成績を収めた!



「大同工業大学フォーミュラプロジェクト」では、新規メンバー募集中。詳しくは、A棟1205実験室まで。

就職Topics

就職率100%維持のために 精力的な取り組みを!

本学の「就職」がランクイン

2005年も各社調査による就職ランキングで上位に。そして「学生を育てる力」の高い大学では、なんと全国1位に!本学の「教育」と「就職」が高く評価された!



■「週刊エコノミスト」
(毎日新聞社) 2005.7.12号
主要389大学の「就職率」6位

■「大学ランキング」(朝日新聞社)
2006年版 就職指導 27位 (427大学中)

■「週刊エコノミスト」
(毎日新聞社) 2005.7.12号
「学生を育てる力」の高い大学 1位



■「Yomiuri Weekly」
(読売新聞社) 2005.6.12号
就職に強い大学上位200大学 6位



■週刊東洋経済 2005.10.15号
「就職に強い学部(理系)」第4位

企業説明会

毎年、本学では企業説明会を開催している。2005年は、名古屋国際会議場をはじめ学外で開催する地方会場とキャンパスとで実施された。



本学の学生を採用したいという企業が参加しているため、これを機に多くの学生が内定している。

2006年度 就職活動スタート

1月から2006年度卒業予定者向けの求人票が公開され、いよいよ本格的な就職活動がスタートした。



キャリアセンターの様子。パソコンや求人票で希望の企業を探す学生達。

元気の卒業生

DITの卒業生たちは、仕事やスポーツなどさまざまな分野で活躍している。
ここで、2005年に取り上げた卒業生たちの活躍を紹介しよう。

新町長さんは大同工大の80年度生 ～岐阜県加茂郡七宗町長に初当選～

「魅力ある町にして人々に定着してほしい」と抱負を語る井戸町長。



町長室の執務席で若くして初々しい町長



指導教授だった舟渡先生が激励



井戸敬二氏

1984年3月、工学部建設工学科土木工学専攻（当時）卒業

柴田達志さん「大改造!!劇的ビフォーアフター」に3回目の登場!

6月19日、朝日放送の「大改造!!劇的ビフォーアフター」に建設工学科建築学専攻（現・建築学科）の卒業生、柴田達志さんが登場した。今回で3回目の登場である。



- ①2002年11月 3日 「かつて銭湯だった家」
“モダニズムの継承者”として登場!
- ②2004年 4月 4日 「空き部屋だらけの家」
2時間スペシャル放送!
- ③2005年 6月19日 「匠の自邸」



99Mの廣瀬晴夫さんがテコンドーで世界第3位に!

機械工学科を卒業し、株式会社ツカモトで技術者として活躍している廣瀬晴夫さん。2004年11月にはアメリカで開催されたワールドカップに出場、なんと世界第3位という快挙を成し遂げた!



ワールドカップ準決勝で「跳び後ろ廻し横蹴り」を決める廣瀬さん



世界第3位の賞状とメダル

大学院修了生 山口豊さんが 日本機械学会からフェロー賞を受賞

工学研究科機械工学専攻の修了生山口豊さん（03 MM）が、2005年4月、「日本機械学会フェロー賞（若手優秀講演）」を受賞。発表内容は、「ロボットハンド用超音波モータの駆動特性の最適化」。本学大学院生の模範となった。



ハンドボール部卒業生 仲井友崇さんドイツ・プロリーグで活躍!



仲井友崇（00C）さんは、現在ドイツ・プロリーグのハンドボールチーム「HSG-デュッセルドルフ」で活躍中。2005年3月に単身でドイツに渡り、1年目にして1軍の舞台でプレーするという快挙である。



■HSG-デュッセルドルフのホームページ
<http://www.hsg-duesseldorf.de>

TOPICS

機械工学科 松居正夫教授が
日本塑性加工学会 功労賞を受賞

東海地区における塑性加工の知識・技術の普及に寄与してきた功績が称えられた。

情報機械システム工学科
近藤巖教授『日本設計工学会
功労賞』受賞

永年にわたり設計工学教育に従事し、優れた人材の育成をもとに設計工学の発展に寄与した功績により、表彰された。

機械工学科 鈴木桂助教授が
自動車技術会論文賞を受賞

第55回自動車技術会賞で受賞。論文名は、「運転パフォーマンスの変動を考慮した運転支援システムの確率モデルの検討」。交通事故の低減に大きく寄与する内容と評価された。

情報学科 櫃田珠実助教授
名古屋市民芸術祭2005『人工夢』出展

10月19日から名古屋市民芸術祭2005主催事業として開催された美術部門企画展『人工夢』。庭園、花、空をモチーフにしたアート作品は、プリントとプロジェクターによる展示によって、空間を鮮やかに演出した。

都市環境デザイン学科 大東憲二教授が
NHK報道番組に!

- 6月8日(水)「ほっとイブニング」
- 6月9日(木)「おはよう東海」
- 7月8日(金)「ナビゲーション」 7月10日(日)再放送

大東教授が矢作建設工業株式会社と共同で推進している「愛知土壌・地下水汚染対策研究会」の活動が、最近名古屋で注目されている「土壌浄化ビジネス」に関連しているため、NHKで放送された。

建築学科 光田恵助教授が
光触媒シンポジウムに参加

5月20日、ポートメッセなごやで開催された「ウェルフェア・フォトクリンフェア同時開催記念シンポジウム」にパネリストとして参加。テーマは「医療・福祉・生活環境に活かす光触媒技術」。

都市環境デザイン学科 棚橋秀行助教授を
日刊工業新聞が紹介

現在実験中である油で汚染された土壌を洗剤により浄化する研究が紹介された。棚橋先生の記事が日刊工業新聞に掲載されるのは、これで3回目。



日刊工業新聞
芽はぐくむ研究室
(2005年4月21日)

情報学科 横山弥生助教授
タイの国立大学との共同展覧会に作品出展

横山先生の母校、武蔵野美術大学とタイのシルパーコーン大学との作品交流展が、タイ・バンコクで開催。横山先生は、CG作家として8点の作品を出展した。

横山先生の出展作品

建築学科 田畑雅行君 中京テレビ『WAKU★WAKU』に出演

真鍋かをりさんがレポーターを務める「WAKU★WAKU」で、建築学科 田畑雅行君 (01A) の建築廃材を使った画期的なチェアのデザインと製作のプロセスが紹介された。(2005年2月10日放送)



NHK総合テレビの「ためしてガッテン」 で建築学科の学生が実験に協力!



番組テーマは、「消臭! わが家のニオイ一発撃退術」。におい実験で建築学科の学生(光田研究室)による実験が放送された。(7月6日放送)



特別公開講座『ライブコミュニケーション^{がく}楽』開催



ブラザートム氏

今、社会の一線で活躍している人物を講師として招き、現場の「生の声」を学生たちに伝える公開講座として『ライブコミュニケーション楽』(略称ライコミ)が開催された。この『ライコミ』は、9月から12月にかけて5回開催。毎回異なったジャンルの著名人が講師を担当し、これから社会に出る学生たちへ熱いメッセージを送った。

10月27日(木)	GAKU-MC氏/ラッパー「HIP HOP から学ぶ人生観」
11月10日(木)	ブラザートム氏/ミュージシャン「自分らしくあり続けること」
11月24日(木)	伊東茂樹氏/空間プロデューサー 藤田大輔氏/キネマ旬報社事業部長兼 WEBマガジン「シアターパーク」編集長 「空間プロデュース論」
12月 8日(木)	新川義弘氏/(株)リックワン常務取締役「サービスの神様」
12月22日(木)	渡辺一平氏/サッカー解説者「日本のサッカーを考える」

機械工学科の学生が 新型車いすを共同開発

機械工学科の鈴木桂輔研究室では、平成17年度の卒業研究で車いすメーカーのアバンテ株式会社(奈良県大和郡山市)と新型車いすの共同開発・操作性評価を実施した。同研究室がものづくり教育の一環として行ったもので、大野浩平君(02M)と山田義彦君(02M)が人間工学的な観点から操作性の評価を担当。この新型車椅子は電気モーターなどの動力を全く使用することなく、テコの原理により腕の力を効率良くホイールに伝達することができるという。2人の分析結果によると、登坂時は通常(ハンドリムタイプ)の車いすと比較して腕への負担が1/2程度まで軽減されていた。今年4月中旬以降に発売が予定されており、2人の研究成果は病院やリハビリセンターなどで紹介されることに!2人いわく「非常に負担が軽くなったので、どんどん遠くまで走りたい車椅子ですよ!」とのこと。今後の普及に期待したい。



GAKU-MC (ガク・エムシー) 氏



渡辺一平氏

編集後記

- ①新入生のみなさん、入学おめでとうございます。ご覧いただいたように大同工業大学では多くの学生や先生方が活躍しています! 新入生のみなさんも好きなことにいろいろ挑戦してください。本紙では、みなさんのがんばっている姿を取り上げていきたいと思ひます。そして、希望に満ちた学生生活となるよう応援します!
- ②在学生のみなさん、これまでの学生生活はいかがだったでしょうか。2005年度もみなさんの活躍取材してきましたが、なかには取り上げられていない内容もあったと思ひます。本紙やホームページでは、みなさんの活躍を紹介していきたいと思ひますので、情報をお寄せください。自薦他薦は問いません!

